

大学番号：023

注3

意見伺い（JD）

[令和2年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻（博士課程）

注2

【意見伺い（JD）】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東京医科歯科大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 戦略企画課

職名・氏名 シモダ ヒロミ
下田 裕巳

電話番号 03-5803-5021

（夜間） 03-5803-5021

F A X 03-5803-0273

e-mail houki.adm@tmd.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

大学院医歯学総合研究科

＜東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻（博士課程）		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 授業科目の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4. 既設大学等の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
5. 教員組織の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
6. 附帯事項等に対する履行状況等	・・・・・・・・・・・・・・・・	35
7. その他全般的事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	37

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東京医科歯科大学

【連携外国大学の設置者】タイ国マヒドン大学

(2) 大学名

東京医科歯科大学大学院

【連携外国大学の名称】

Mahidol University (มหาวิทยาลัยมหิดล)

(3) 調査対象大学等の位置

〒113-8510

東京都文京区湯島1-5-45

【連携外国大学の本部の位置】 Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University
2 Wanglang Rd., Khwaeng Siriraj, Khet Bangkok Noi, Bangkok, 10700

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(タカ ユヅロウ) 田中 雄二郎 (令和2年4月)		
研究科長	(ヨダ テツヤ) 依田 哲也 (令和2年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
医歯学総合研究科 東京医科歯科大学・マヒドン大学 国際連携医学系専攻 (博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	3人 <346>	- 年次人	12人 <1098>	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ < >内の数字は、母体となる学部等の全体の入学定員を記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
		4月入学	4月入学	4月入学	4月入学			
A	入学定員	3人 (-) [-]	3人 (-) [-]	3人 (-) [-]	3人 (-) [-]	1.00 倍	- 倍	[]内には、マヒドン大学で入学手続きを行った外国籍の学生数を記載。
	志願者数	3 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]			
	受験者数	3 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]			
	合格者数	3 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]			
B	入学者数	3 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]			
	入学定員超過率 B/A	1.00	-	-	-			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
- (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
		4月入学	4月入学	4月入学	4月入学	
1年次		3 [3] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	[]内には、マヒドン大学で入学手続きを行った外国籍の学生数を記載。
2年次		/	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次		/	/	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次		/	/	/	- [-] (-)	
計		3 [3] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
 - (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	3人	0人	令和2年度	0人	0人	
令和3年度	-人	-人	令和2年度	-人	-人	
			令和3年度	-人	-人	
令和4年度	-人	-人	令和2年度	-人	-人	
			令和3年度	-人	-人	
			令和4年度	-人	-人	
令和5年度	-人	-人	令和2年度	-人	-人	
			令和3年度	-人	-人	
			令和4年度	-人	-人	
			令和5年度	-人	-人	
合計		0人				

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{3} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医歯学総合研究科 東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
臨床基幹科目	臨床基幹科目Ⅰ (TMDU)		1通	東京医科歯科大学	2		5						
	臨床基幹科目Ⅰ (MU)		1通	マヒドン大学	2			6		1			
	臨床基幹科目Ⅱ		2通～4通	東京医科歯科大学・マヒドン大学	5			5	6		1		
	小計(3科目)	-	-	-	5	4	0	5	6	0	1	0	0
臨床統計・情報医科学関連専攻	疾患予防ハブリックヘルス医学概論		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	2			5		2	1		1
	疫学		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	2			1		1			1
	臨床・遺伝統計学		1前・後・3前・後	東京医科歯科大学	2			1		1			
	生物医学研究法		1前・後・4前・後	マヒドン大学	2				2		1		
	生物医学統計概論		1前・後・5前・後	マヒドン大学	2				2		1		
	小計(5科目)	-	-	-	0	10	0	5	3	3	3	0	2
がん医療専門科目	がん生物学・解剖学・病理特論		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	1			3					2
	低侵襲がん治療Ⅰ		1前・後・3前・後	東京医科歯科大学	1		1		3	2			
	低侵襲がん治療Ⅱ		1前・後・4前・後	東京医科歯科大学	1		2		1				2
	臓器別がん		1前・後・5前・後	東京医科歯科大学	1		1	1	1	1			2
	小児・希少がん		1前・後・6前・後	東京医科歯科大学	1		2	2	1				1
	臨床腫瘍学		1前・後・7前・後	東京医科歯科大学	1		1	1					1
	がんゲノム		1前・後・8前・後	東京医科歯科大学	1		1						2
	緩和ケア・緩和医療学		1前・後・9前・後	東京医科歯科大学	1		1						
	がんの生物学とがんの免疫学概論		1前・後・10前・後	マヒドン大学	1						7		
	幹細胞治療学概論		1前・後・11前・後	マヒドン大学	1			1			1		
	標準検査学概論		1前・後・12前・後	マヒドン大学	1						3		
	がんの画像診断学概論		1前・後・13前・後	マヒドン大学	1			1			4		
	泌尿器科ロボット支援手術		1前・後・14前・後	マヒドン大学	1			1			2		
	基礎鏡視下手術概論		1前・後・15前・後	マヒドン大学	1		1	2			5		
	消化器癌における学際的内視鏡診断学		1前・後・16前・後	マヒドン大学	1		1	2			5		
	周術期患者管理学概論		1前・後・17前・後	マヒドン大学	1			2			4		
小計(16科目)	-	-	-	0	16	0	7	12	5	24	0	10	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
臨床基幹科目	臨床基幹科目Ⅰ (TMDU)		1通	東京医科歯科大学	2		5						
	臨床基幹科目Ⅰ (MU)		1通	マヒドン大学	2				7				
	臨床基幹科目Ⅱ		2通～4通	東京医科歯科大学・マヒドン大学	5			5	7				
	小計(3科目)	-	-	-	5	4	0	5	7	0	0	0	0
臨床統計・情報医科学関連専攻	疾患予防ハブリックヘルス医学概論		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	2			5		2	1		1
	疫学		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	2			1		1			1
	臨床・遺伝統計学		1前・後・3前・後	東京医科歯科大学	2			1		1			
	生物医学研究法		1前・後・4前・後	マヒドン大学	2			1	1		2		
	生物医学統計概論		1前・後・5前・後	マヒドン大学	2				2		1		
	小計(5科目)	-	-	-	0	10	0	6	2	3	4	0	2
がん医療専門科目	がん生物学・解剖学・病理特論		1前・後・2前・後	東京医科歯科大学	1			2		1	1		1
	低侵襲がん治療Ⅰ		1前・後・3前・後	東京医科歯科大学	1		1		1	4			
	低侵襲がん治療Ⅱ		1前・後・4前・後	東京医科歯科大学	1		2		1				2
	臓器別がん		1前・後・5前・後	東京医科歯科大学	1		2		2	1			1
	小児・希少がん		1前・後・6前・後	東京医科歯科大学	1		1	2	2				1
	臨床腫瘍学		1前・後・7前・後	東京医科歯科大学	1		1	1					1
	がんゲノム		1前・後・8前・後	東京医科歯科大学	1		1						2
	緩和ケア・緩和医療学		1前・後・9前・後	東京医科歯科大学	1		1						
	がんの生物学とがんの免疫学概論		1前・後・10前・後	マヒドン大学	1						7		
	幹細胞治療学概論		1前・後・11前・後	マヒドン大学	1			1			1		
	標準検査学概論		1前・後・12前・後	マヒドン大学	1						3		
	がんの画像診断学概論		1前・後・13前・後	マヒドン大学	1			1			4		
	泌尿器科ロボット支援手術		1前・後・14前・後	マヒドン大学	1			1			2		
	基礎鏡視下手術概論		1前・後・15前・後	マヒドン大学	1		1	3			4		
	消化器癌における学際的内視鏡診断学		1前・後・16前・後	マヒドン大学	1		1	3			4		
	周術期患者管理学概論		1前・後・17前・後	マヒドン大学	1		1	1			4		
小計(16科目)	-	-	-	0	16	0	7	11	7	26	0	8	

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員の配置				兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
研究基幹科目	総合外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	2	2					
	消化管外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	2		1				
	肝胆臓外科学特論(TMDU)	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		2					
	頭頸部外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		1					
	腎泌尿器外科学特論(TMDU)	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	1		1				
	上部消化管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1		4				
	下部消化管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		3		3				
	肝胆臓外科学特論(MU)	1前・後	マヒドン大学	4		2		5				
	血管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4	1	4		5				
	頭頸部・乳腺外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1		8				
	泌尿器外科学特論(MU)	1前・後	マヒドン大学	4		1		3				
小計(11科目)	-	-	-	0	44	0	6	17	5	28	0	0
外科系関連医学分野	幹細胞制御特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	1		1				
	臨床解剖学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1		2		1		
	発生再生生物学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		1	1				
	バイオメカニクス特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1		3				
	臨床腫瘍学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1						
	システム薬理学特論	1前・後	マヒドン大学	4				1				
	幹細胞科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1	1		3			
	小計(7科目)	-	-	-	0	28	0	6	2	1	11	0
論文実践と	研究実践と論文作成(TMDU)	2選~4選	東京医科歯科大学	24			19	8	15	18		
	研究実践と論文作成(MU)	2選~4選	マヒドン大学	24			3	15		1		
小計(2科目)	-	-	-	48	0	0	22	23	15	19	0	0
合計(44科目)	-	-	-	53	102	0	22	23	15	58	0	13
卒業要件及び履修方法												
【修了要件】 本専攻に4年以上在学し、72単位以上を修得するとともに、研究指導を受けて学位論文を提出し、かつ両大学が行う学位論文審査・最終試験に合格し、プログラム運営委員会、併せて両大学の権限のある研究科運営委員会等にて承認された者に、博士(医学)[Doctor of Philosophy in Medical Sciences]の学位を両大学から共同で授与する。修了すべき72単位は、コースワーク24単位以上、リサーチワーク48単位以上を修得することとし、履修方法は次のとおりとする。 (1) 臨床基幹科目群から、選択科目である「臨床基幹科目 I (TMDU)(2単位)」を東京医科歯科大学、又はマヒドン大学で「臨床基幹科目 I (MU)(2単位)」を修得すること。 (2) 共同開設科目である「臨床基幹科目 II (5単位)」を、学生の移動に合わせて本学及びマヒドン大学で修得すること。 (3) 臨床統計・情報医学関連専門科目群から、選択科目4単位以上を修得すること。 (4) がん医療専門科目群から、選択科目5単位以上を履修すること。 (5) 研究基幹科目群から、選択科目である外科系専門分野の科目8単位、又は外科系専門分野の科目4単位と外科関連医学分野の科目4単位を修得すること。 (6) 必修科目である「研究実践と論文作成(24単位)(TMDU)」、「(MU)」を両大学で履修し、合計48単位を修得すること。 (7) 必要な研究指導を受け、両大学が行う学位論文審査及び最終試験に合格すること。												
【履修方法】 (1) 第3セメスターから第7セメスターの間に、最短1セメスターから最長4セメスターの期間、連携大学に滞在し、授業科目の履修と研究を行う。 (2) 両大学が指導教員として配置する主・副指導教員及び主・副研究担当教員とともに、主指導教員の主導のもと、学位論文執筆のための研究テーマの具体的な内容を検討し、研究計画を立てて研究を遂行する。												

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員の配置				兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
研究基幹科目	総合外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	2	2					
	消化管外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	1	1	1				
	肝胆臓外科学特論(TMDU)	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		1		1			
	頭頸部外科学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		1					
	腎泌尿器外科学特論(TMDU)	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	1		1				
	上部消化管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1		4				
	下部消化管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1	2		3			
	肝胆臓外科学特論(MU)	1前・後	マヒドン大学	4		2		5				
	血管外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4	1	4		5				
	頭頸部・乳腺外科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1		8				
	泌尿器外科学特論(MU)	1前・後	マヒドン大学	4		1		3				
小計(11科目)	-	-	-	0	44	0	5	16	5	28	0	0
外科系関連医学分野	幹細胞制御特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1	1		1				
	臨床解剖学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1		2		1		
	発生再生生物学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4	1		1	1				
	バイオメカニクス特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1	1	1		1		1
	臨床腫瘍学特論	1前・後	東京医科歯科大学	4		1						
	システム薬理学特論	1前・後	マヒドン大学	4				1				
	幹細胞科学特論	1前・後	マヒドン大学	4		1	1		3			
	小計(7科目)	-	-	-	0	28	0	6	3	1	8	0
論文実践と	研究実践と論文作成(TMDU)	2選~4選	東京医科歯科大学	24			19	9	16	16		
	研究実践と論文作成(MU)	2選~4選	マヒドン大学	24			4	16				
小計(2科目)	-	-	-	48	0	0	23	25	16	16	0	0
合計(44科目)	-	-	-	53	102	0	23	25	19	58	0	12
卒業要件及び履修方法												
【修了要件】 本専攻に4年以上在学し、72単位以上を修得するとともに、研究指導を受けて学位論文を提出し、かつ両大学が行う学位論文審査・最終試験に合格し、プログラム運営委員会、併せて両大学の権限のある研究科運営委員会等にて承認された者に、博士(医学)[Doctor of Philosophy in Medical Sciences]の学位を両大学から共同で授与する。修了すべき72単位は、コースワーク24単位以上、リサーチワーク48単位以上を修得することとし、履修方法は次のとおりとする。 (1) 臨床基幹科目群から、選択科目である「臨床基幹科目 I (TMDU)(2単位)」を東京医科歯科大学、又はマヒドン大学で「臨床基幹科目 I (MU)(2単位)」を修得すること。 (2) 共同開設科目である「臨床基幹科目 II (5単位)」を、学生の移動に合わせて本学及びマヒドン大学で修得すること。 (3) 臨床統計・情報医学関連専門科目群から、選択科目4単位以上を修得すること。 (4) がん医療専門科目群から、選択科目5単位以上を履修すること。 (5) 研究基幹科目群から、選択科目である外科系専門分野の科目8単位、又は外科系専門分野の科目4単位と外科関連医学分野の科目4単位を修得すること。 (6) 必修科目である「研究実践と論文作成(24単位)(TMDU)」、「(MU)」を両大学で履修し、合計48単位を修得すること。 (7) 必要な研究指導を受け、両大学が行う学位論文審査及び最終試験に合格すること。												
【履修方法】 (1) 第3セメスターから第7セメスターの間に、最短1セメスターから最長4セメスターの期間、連携大学に滞在し、授業科目の履修と研究を行う。 (2) 両大学が指導教員として配置する主・副指導教員及び主・副研究担当教員とともに、主指導教員の主導のもと、学位論文執筆のための研究テーマの具体的な内容を検討し、研究計画を立てて研究を遂行する。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・職位変更のため、「臨床基幹科目Ⅰ(MU)」の専任教員の配置を「准教授6」、「助教1」から「准教授7」、「助教0」に変更。
- ・職位変更のため、「臨床基幹科目Ⅱ」の専任教員の配置を「教授5」、「准教授6」、「助教1」から「教授5」、「准教授7」、「助教0」に変更。
- ・職位変更のため、「生物医学研究法」の専任教員の配置を「教授0」、「准教授2」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」、「助教2」に変更。
- ・担当者変更のため、「がん生物学・解剖学・病理特論」の専任教員の配置を「教授3」、「講師0」、「助教0」から「教授2」、「講師1」、「助教1」、兼任・兼担教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当者変更のため、「低侵襲がん治療Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」、「講師3」、「助教2」から「教授1」、「講師1」、「助教4」に変更。
- ・担当者変更のため、「臓器別がん」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授1」、「講師1」、「助教1」から「教授2」、「准教授0」、「講師2」、「助教1」、兼任・兼担教員の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当者変更のため、「小児・希少がん」の専任教員の配置を「教授2」、「准教授2」、「講師1」から「教授1」、「准教授2」、「講師2」に変更。
- ・職位変更のため、「基礎鏡視下手術概論」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授2」、「助教5」から「教授1」、「准教授3」、「助教4」に変更。
- ・職位変更のため、「消化器癌における学際的内視鏡診断学」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授2」、「助教5」から「教授1」、「准教授3」、「助教4」に変更。
- ・職位変更のため、「周術期患者管理学概論」の専任教員の配置を「教授0」、「准教授2」、「助教4」から「教授1」、「准教授1」、「助教4」に変更。
- ・担当者変更のため、「消化管外科学特論」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授2」、「講師0」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」、「講師1」、「助教1」に変更。
- ・職位変更及び担当者変更のため、「肝胆臓外科学特論(TMDU)」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授0」、「講師2」、「助教0」から「教授1」、「准教授1」、「講師0」、「助教1」に変更。
- ・職位変更及び担当者変更のため、「腎泌尿器外科学特論(TMDU)」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授1」、「講師0」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」、「講師1」、「助教0」に変更。
- ・職位変更のため、「下部消化管外科学特論」の専任教員の配置を「教授0」、「准教授3」、「助教3」から「教授1」、「准教授2」、「助教3」に変更。
- ・担当者変更のため、「発生再生生物学特論」の専任教員の配置を「教授1」、「講師1」、「助教1」から「教授1」、「講師1」、「助教0」に変更。
- ・担当者変更のため、「バイオメカニクス特論」の専任教員の配置を「教授1」、「准教授0」、「助教3」から「教授1」、「准教授1」、「助教1」、兼任・兼担教員の配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・職位変更及び担当者変更のため、「研究実践と論文作成(TMDU)」の専任教員の配置を「教授19」、「准教授8」、「講師15」、「助教18」から「教授19」、「准教授9」、「講師16」、「助教16」に変更。
- ・職位変更及び担当者変更のため、「研究実践と論文作成(MU)」の専任教員の配置を「教授3」、「准教授15」、「助教1」から「教授4」、「准教授16」、「助教0」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
東京医科歯科大学	2 科目	22 科目	0 科目	24 科目	2 科目 [0]	22 科目 [0]	0 科目 [0]	24 科目 [0]	
マヒドン大学	1 科目	19 科目	0 科目	20 科目	1 科目 [0]	19 科目 [0]	0 科目 [0]	20 科目 [0]	
共同開設科目	1 科目	0 科目	0 科目	0 科目	1 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
			該当なし				

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
			該当なし				

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{44} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	54,179㎡ 52,663㎡	0㎡	0㎡	54,179㎡ 52,663㎡				
	運動場用地	19,972㎡	0㎡	0㎡	19,972㎡				
	小 計	74,151㎡ 72,635㎡	0㎡	0㎡	74,151㎡ 72,635㎡				
	そ の 他	37,445㎡ 37,122㎡	0㎡	0㎡	37,445㎡ 37,122㎡	貸与敷地などを除いたため(2)			
	合 計	111,596㎡ 109,757㎡	0㎡	0㎡	111,596㎡ 109,757㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	125,398㎡ 121,174㎡ (125,398㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	125,398㎡ 121,174㎡ (125,398㎡)	貸与敷地などを除いたため(2)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 研究室の割振を大学全体で見直したため(2)			
	8892室	4455室	791784室	2室 (補助職員0人)	0室 (補助職員0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	大学院医歯学総合研究科東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻			37 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	大学院医歯学総合研究科東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻	-(317,937) -(139,687) (268,192) [110,323]) (317,937 [139,687])	-(3,721 [2,062]) (3,414 [2,075])	-(8,391 [7,100]) (8,690 [7,274])	-(1,449) (325)	497 (497)	55,862 (55,862)	除却したため(2)	
	計	-(317,937) -(139,687) (268,192) [110,323]) (317,937 [139,687])	-(3,721 [2,062]) (3,414 [2,075])	-(8,391 [7,100]) (8,690 [7,274])	-(1,449) (325)	497 (497)	55,862 (55,862)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体		
	5,327 m ²	443 席		377,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
	1,662 m ²	テニスコート、プール、武道館、柔剣道場、弓道場							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	-千円	-千円	図書購入費	-千円	-千円	-千円	
	共 同 研 究 費 等	-千円	-千円	設備購入費	-千円	-千円	-千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		-							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	東京医科歯科大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
医歯学総合研究科 (修士課程)										東京都文京区湯島1-5-45	
医歯理工保健学専攻	2	131	-	257	修士 (医科学) (歯科学) (理学) (工学) (保健学) (口腔保健学) (医療管理学) (医療政策学) (グローバル健康医学)	1.05	1.01	H30	H30		
医歯理工学専攻	2	-	-	-	修士 (医科学) (歯科学) (理学) (工学) (口腔保健学) (医療管理学) (医療政策学)	-	-	-	H24		平成30年度より学生募集停止
(博士課程)											
医歯学専攻	4	181	-	724	博士 (医学) (歯学) (数理医科学) (学術)	1.22	1.13	H30	H30		
生命理工医療科学専攻	3	25	-	75	博士 (理学) (工学) (保健学)	0.65	0.32	H30	H30		
医歯学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (歯学) (学術)	-	-	-	H24		平成30年度より学生募集停止
生命理工学系専攻	3	-	-	-	博士 (理学) (工学)	-	-	-	H24		平成30年度より学生募集停止
老化制御学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (歯学) (学術)	-	-	-	H12		平成24年度より学生募集停止
全人的医療開発学系専攻	4	-	-	-	博士 (医学) (歯学) (学術)	-	-	-	H11		平成24年度より学生募集停止
東京医科歯科大学・ チリ大学国際連携 医学系専攻	5	3	-	15	博士 (医学)	0.33	0.00	H28	H28		
東京医科歯科大学・ チュラロンコーン大学国際連携 歯学系専攻	5	3	-	15	博士 (歯学)	0.80	0.00	H28	H28		平成28年度8月開設
東京医科歯科大学・ マヒドン大学国際連携 医学系専攻	4	3	-	12	博士 (医学)	1.00	1.00	R2	R2		
保健衛生学研究科 (博士課程(前期))										東京都文京区湯島1-5-45	
生体検査科学専攻 (博士課程(後期))	2	-	-	-	修士 (保健学)	-	-	-	H13		平成30年度より学生募集停止
総合保健看護学専攻	3	-	-	-	博士 (看護学)	-	-	-	H13		平成28年度より学生募集停止
生体検査科学専攻	3	-	-	-	博士 (保健学)	-	-	-	H13		平成30年度より学生募集停止

(博士課程)												
看護先進科学専攻	5	13	-	65	博士 (看護学)	0.81	0.76	-	H26			
共同災害看護学専攻	5	2	-	10	博士 (看護学)	0.60	0.00	-	H26			
大学院全体	-	361	-	1173	-	-	-	-	-	-	-	
大学の名称	東京医科歯科大学										備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
医学部	年	人	年次 人	人		倍	倍					
医学科	6	100	2年次 5	565	学士 (医学)	1.00	1.01	R2	S26	東京都文京区湯 島1-5-45		
保健衛生学科	4	90		360	学士 (看護学) (保健学)	1.02	1.02	-	H元			
歯学部										東京都文京区湯 島1-5-45		
歯学科	6	53		318	学士 (歯学)	0.99	0.98	-	S26			
口腔保健学科	4	32	2年次 5 3年次 6	155	学士 (口腔保健学)	1.00	0.96	-	H16			
大学全体	-	275	2年次 10 3年次 6	1,398	-	-	-	-	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

(1) -① 担当教員表

<東京医科歯科大学>

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	秋田 恵一 (57) <2020年4月> 博士(医学)	がん生物学・解剖学・病理特論 臨床解剖学特論 研究実践と論文作成(TMDU)	専	教授	秋田 恵一 (58) <2020年4月> 博士(医学)	がん生物学・解剖学・病理特論 臨床解剖学特論 研究実践と論文作成(TMDU)
専	教授	朝蔭 孝宏 (54) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 小児・希少がん 頭頸部外科学特論 研究実践と論文作成(TMDU)	専	教授	朝蔭 孝宏 (54) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 頭頸部外科学特論 研究実践と論文作成(TMDU) 臓器別がん
				専	講師	道 泰之 (48) <2020年4月> 博士(医学)	小児・希少がん
専	教授	岩永 史朗 (48) <2020年4月> 博士(農学)	疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成(TMDU)	専	教授	岩永 史朗 (48) <2020年4月> 博士(農学)	疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成(TMDU)
専	教授	植竹 宏之 (56) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 総合外科学特論 低侵襲がん治療 II 研究実践と論文作成(TMDU)	専	教授	植竹 宏之 (56) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 総合外科学特論 低侵襲がん治療 II 研究実践と論文作成(TMDU)
専	教授	川嶋 健嗣 (51) <2020年4月> 博士(工学)	バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成(TMDU)	兼任	非常勤講師	川嶋 健嗣 (51) <2020年4月> 博士(工学)	バイオメカニクス特論
				専	教授	中島 義和 (50) <2020年4月> 博士(工学)	バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成(TMDU)
専	教授	絹笠 祐介 (46) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 消化管外科学特論 研究実践と論文作成(TMDU)	専	教授	絹笠 祐介 (46) <2020年4月> 博士(医学)	臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 消化管外科学特論 研究実践と論文作成(TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田賀 哲也 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	高田 和生 (50) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田中 真二 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・病理特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田中 敏博 (54) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田邊 稔 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 肝胆膵外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	中村 桂子 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	仁科 博史 (58) <2020年4月> 博士(理学)
		発生再生生物学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	藤井 靖久 (56) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田賀 哲也 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	高田 和生 (50) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田中 真二 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	秋山 好光 (53) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・病理特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田中 敏博 (54) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	田邊 稔 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 肝胆膵外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	中村 桂子 (60) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	仁科 博史 (58) <2020年4月> 博士(理学)
		発生再生生物学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	藤井 靖久 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床基幹科目 I (TMDU) 臨床基幹科目 II 腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤原 武男 (45) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 疫学 臨床・遺伝統計学 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	三浦 雅彦 (57) <2020年4月> 博士(歯学)
		低侵襲がん治療Ⅱ 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	三宅 智 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論 低侵襲がん治療Ⅰ 緩和ケア・緩和医療学 概論 臓器別がん 小児・希少がん 臨床腫瘍学 がんゲノム 臨床腫瘍学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	森尾 友宏 (61) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	吉田 雅幸 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	石川 敏昭 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学 総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	工藤 敏文 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	齋藤 一隆 (50) <2020年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤原 武男 (45) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 疫学 臨床・遺伝統計学 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	三浦 雅彦 (57) <2020年4月> 博士(歯学)
		低侵襲がん治療Ⅱ 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	三宅 智 (58) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論 低侵襲がん治療Ⅰ 緩和ケア・緩和医療学 概論 臓器別がん 小児・希少がん 臨床腫瘍学 がんゲノム 臨床腫瘍学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	森尾 友宏 (61) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	教授	吉田 雅幸 (57) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	石川 敏昭 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学 総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	工藤 敏文 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	松岡 陽 (47) <2020年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	高木 正稔 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	徳永 正則 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	中島 康晃 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん 消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	並木 剛 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	信久 幾夫 (49) <2020年4月> 博士(理学)
		幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	有泉 陽介 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		頭頸部外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	石岡 淳一郎 (47) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	石橋 洋則 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	高木 正稔 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	徳永 正則 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	並木 剛 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	信久 幾夫 (49) <2020年4月> 博士(理学)
		幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	有泉 陽介 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		頭頸部外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	石橋 洋則 (51) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	福島 啓司 (35) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	大野 十央 (43) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	岡田 卓也 (40) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	岡本 健太郎 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	川田 研郎 (49) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	工藤 篤 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		肝胆膵外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	倉田 盛人 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	清野 薫子 (41) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	戸田 一真 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	中川 剛士 (49) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん 総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	大野 十央 (43) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	岡田 卓也 (40) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	岡本 健太郎 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	川田 研郎 (49) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん 消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	工藤 篤 (52) <2020年4月> 博士(医学)
		肝胆膵外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	倉田 盛人 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	清野 薫子 (41) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	戸田 一真 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	中川 剛士 (49) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん 総合外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	伴 大輔 (47) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 小児・希少がん 肝胆臓外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	本間 謙吾 (35) <2020年4月> 博士(薬学)
		発生再生生物学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	森田 彩子 (39) <2020年4月> 博士(医学)
		疫学 臨床・遺伝統計学 研究実践と論文作成 (TMDU)
専 (調)	講師	山口 久美子 (44) <2020年4月> 博士(医学)
専	助教	石原 えりか (31) <2020年4月> 博士(理学)
		発生再生生物学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	山本 正英 (46) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん
専	助教	石川 喜也 (34) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I
専	助教	赤星 径一 (39) <2020年4月> 博士(医学)
		肝胆臓外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	小藤 智史 (40) <2020年4月> 博士(薬学)
		発生再生生物学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	森田 彩子 (39) <2020年4月> 博士(医学)
		疫学 臨床・遺伝統計学 研究実践と論文作成 (TMDU)
専 (調)	講師	山口 久美子 (44) <2020年4月> 博士(医学)
専	講師	横山 みなと (44) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	伊藤 崇 (43) <2020年4月> 博士(医学) 疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	川瀬 利弘 (35) <2020年4月> 博士(工学) バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	菅野 貴皓 (35) <2020年4月> 博士(工学) バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	菊池 章史 (42) <2020年4月> 博士(医学) 低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	梶 康一 (40) <2020年4月> 博士(医学) 幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	東海林 裕 (49) <2020年4月> 博士(医学) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	中川 正敏 (40) <2020年4月> 博士(医学) 臓器別がん 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	那須 久代 (37) <2020年4月> 博士(医学) 臨床解剖学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	伊藤 崇 (43) <2020年4月> 博士(医学) 疾患予防パブリックヘルス医学概論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	川瀬 利弘 (35) <2020年4月> 博士(工学) バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	杉野 貴明 (31) <2020年4月> 博士(工学) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	菊池 章史 (42) <2020年4月> 博士(医学) 低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	梶 康一 (40) <2020年4月> 博士(医学) 幹細胞制御特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	藤原 直人 (38) <令和2年4月> 博士(医学) 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	馬場 裕信 (38) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	原田 理代 (46) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床解剖学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	星野 明弘 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	松山 貴俊 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	松山 祐輔 (33) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	宮壽 哲郎 (33) <2020年4月> 博士(工学)
		バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	山内 慎一 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	室生 暁 (30) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床解剖学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	増田 大機 (39) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	原田 理代 (46) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床解剖学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	星野 明弘 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療 I 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	松山 貴俊 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	松山 祐輔 (33) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	准教授	小野木 真哉 (40) <2020年4月> 博士(科学)
		バイオメカニクス特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	山内 慎一 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	山本 浩平 (41) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	吉田 宗一郎 (43) <2020年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
兼任	教授	北川 昌伸 (63)(高) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論
兼任	教授	清水 重臣 (61)(高) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論
兼任	教授	山岡 昇司 (62) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論
兼任	准教授	池田 貞勝 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		がんゲノム

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	佐藤 雄哉 (39) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん 消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	山本 浩平 (41) <2020年4月> 博士(医学)
		研究実践と論文作成 (TMDU)
専	講師	吉田 宗一郎 (43) <2020年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器外科学特論 (TMDU) 研究実践と論文作成 (TMDU)
専	助教	小林 大輔 (45) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論
兼任	教授	畑 裕 (63)(高) <2020年4月> 博士(医学)
		がん生物学・解剖学・ 病理特論
兼任	教授	山岡 昇司 (62) <2020年4月> 博士(医学)
		疾患予防パブリックヘルス医学概論
兼任	助教	加納 嘉人 (40) <2020年4月> 博士(医学)
		がんゲノム

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	二村 昭元 (45) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床解剖学特論
兼任	講師	佐藤 信吾 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学
兼任	講師	若菜 公雄 (48) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん
兼任	助教	木島 敏樹 (42) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん
兼任	助教	谷本 幸介 (40) <2020年4月> 博士(生命科学)
		がんゲノム
兼任	助教	田村 郁 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん
兼任	非常勤講師	秋元 哲夫 (61) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ
兼任	非常勤講師	小久保 喜弘 (56) <2020年4月> 博士(医学)
		疫学
兼任	非常勤講師	武田 篤也 (53) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	二村 昭元 (45) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床解剖学特論
兼任	講師	佐藤 信吾 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学
兼任	講師	若菜 公雄 (48) <2020年4月> 博士(医学)
		臓器別がん
兼任	助教	谷本 幸介 (40) <2020年4月> 博士(生命科学)
		がんゲノム
兼任	助教	田村 郁 (44) <2020年4月> 博士(医学)
		小児・希少がん
兼任	非常勤講師	秋元 哲夫 (61) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ
兼任	非常勤講師	小久保 喜弘 (56) <2020年4月> 博士(医学)
		疫学
兼任	非常勤講師	武田 篤也 (53) <2020年4月> 博士(医学)
		低侵襲がん治療Ⅱ

<マヒドン大学>

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
外国	教授相当	Pramook Mutirangura <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	教授相当	Thawatchai Akaraviputh <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 研究実践と論文作成 (MU)
外国	教授相当	Surapol Issaragrisil <2020年4月>
		幹細胞科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Sittiporn Srinualnud <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 泌尿器科ロボット支援 手術 泌尿器外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Asada Methasate <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 生物医学統計概論 上部消化管外科学特 論 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Atthaphorn Trakarsanga <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 下部消化管外科学特 論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Chanean Ruangsetakit <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Cherdsak Iramaneerat <2020年4月>
		生物医学研究法 生物医学統計概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Chumpol Wongwanit <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
外国	教授相当	Pramook Mutirangura <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	教授相当	Thawatchai Akaraviputh <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 研究実践と論文作成 (MU)
外国	教授相当	Surapol Issaragrisil <2020年4月>
		幹細胞科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Sittiporn Srinualnud <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 泌尿器科ロボット支援 手術 泌尿器外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Asada Methasate <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 生物医学統計概論 上部消化管外科学特 論 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Atthaphorn Trakarsanga <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学 際の内視鏡診断学 下部消化管外科学特 論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Chanean Ruangsetakit <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Cherdsak Iramaneerat <2020年4月>
		生物医学研究法 生物医学統計概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Chumpol Wongwanit <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Khamin Chinsakchai <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Nuttawut Sermathanasawadi <2020年4月>
		幹細胞治療学概論 血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Onuma Chaiwat <2020年4月>
		周術期患者管理学概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Prawej Mahawithwong <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成
外国	准教授相当	Sith Sathornsumetee <2020年4月>
		幹細胞科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Suebwong Chutapisith <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 頭頸部・乳腺外科学 特論 がんの生物学とがん の免疫学概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Varut Lohsiriwat <2020年4月>
		生物医学研究法 周術期患者管理学概論 下部消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Woramin Riansuwan <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 下部消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Yongyut Sirivatanauksorn <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 肝胆膵外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成 (MU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Khamin Chinsakchai <2020年4月>
		血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Nuttawut Sermathanasawadi <2020年4月>
		幹細胞治療学概論 血管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Onuma Chaiwat <2020年4月>
		周術期患者管理学概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Prawej Mahawithwong <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成
外国	准教授相当	Sith Sathornsumetee <2020年4月>
		幹細胞科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Suebwong Chutapisith <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 頭頸部・乳腺外科学 特論 がんの生物学とがん の免疫学概論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	教授相当	Varut Lohsiriwat <2020年4月>
		生物医学研究法 周術期患者管理学概論 下部消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Woramin Riansuwan <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 下部消化管外科学特論 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Yongyut Sirivatanauksorn <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 肝胆膵外科学特論 (MU) 研究実践と論文作成 (MU)
外国	准教授相当	Nattawat Onlamoon <2020年4月>
		研究実践と論文作成 (MU)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Chainarong Phalanusitthepha <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 上部消化管外科学特論
外国	助教相当	Jirawat Swangsri <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 上部消化管外科学特論
外国	助教相当	Mingkwan Wongyingsinn <2020年4月> 周術期患者管理学概論
外国	助教相当	Somchai Limsrichamrern <2020年4月> がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Suwimon Tangwiwat <2020年4月> 周術期患者管理学概論
外国	助教相当	Thammawat Parakonthun <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 周術期患者管理学概論 上部消化管外科学特論 下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Somponnat Sampattavanich <2020年4月> システム薬理学特論
外国	助教相当	Chuti Laowtammathro <2020年4月> 幹細胞科学特論
外国	助教相当	Doonyapat Sanguanraksa <2020年4月> 標準検査学概論 がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Benjapa Khiewvan <2020年4月> 頭頸部・乳腺外科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Chainarong Phalanusitthepha <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 上部消化管外科学特論
外国	助教相当	Jirawat Swangsri <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 上部消化管外科学特論
外国	助教相当	Mingkwan Wongyingsinn <2020年4月> 周術期患者管理学概論
外国	助教相当	Somchai Limsrichamrern <2020年4月> がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Suwimon Tangwiwat <2020年4月> 周術期患者管理学概論
外国	助教相当	Thammawat Parakonthun <2020年4月> 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際の内視鏡診断学 周術期患者管理学概論 上部消化管外科学特論 下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Somponnat Sampattavanich <2020年4月> システム薬理学特論
外国	助教相当	Chuti Laowtammathro <2020年4月> 幹細胞科学特論
外国	助教相当	Doonyapat Sanguanraksa <2020年4月> 標準検査学概論 がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Benjapa Khiewvan <2020年4月> 頭頸部・乳腺外科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
外国	助教相当	Chalairat Suk-ouichai <2020年4月>	外国	助教相当	Chalairat Suk-ouichai <2020年4月>
		泌尿器外科学特論(MU)			泌尿器外科学特論(MU)
外国	助教相当	Chanchao Lorthongpanich <2020年4月>	外国	助教相当	Chanchao Lorthongpanich <2020年4月>
		幹細胞科学特論			幹細胞科学特論
外国	助教相当	Chanitra Thuwajit <2020年4月>	外国	助教相当	Chanitra Thuwajit <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論			がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Chutwichai Tovikkai <2020年4月>	外国	助教相当	Chutwichai Tovikkai <2020年4月>
		生物医学統計概論 肝胆膵外科学特論(MU)			生物医学統計概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Jaruwan Aekwanlop <2020年4月>	外国	助教相当	Jaruwan Aekwanlop <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論			頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Kanin Pruekprasert <2020年4月>	外国	助教相当	Kanin Pruekprasert <2020年4月>
		血管外科学特論			血管外科学特論
外国	助教相当	Kiattisak Hongku <2020年4月>	外国	助教相当	Kiattisak Hongku <2020年4月>
		血管外科学特論			血管外科学特論
外国	助教相当	Manop Pitakpakorn <2020年4月>	外国	助教相当	Manop Pitakpakorn <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論			がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Mongkhol Boonsripithayanont <2020年4月>	外国	助教相当	Mongkhol Boonsripithayanont <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論			頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Nattawut Puangpunngam <2020年4月>	外国	助教相当	Nattawut Puangpunngam <2020年4月>
		血管外科学特論			血管外科学特論
外国	助教相当	Norasate Samanthai <2020年4月>	外国	助教相当	Norasate Samanthai <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論			頭頸部・乳腺外科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Pholasith Sangserestid <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Pongthep Pisanthurakit <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Pongwut Danchaiwijitr <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Pornpim Korpraphong <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Pradit Rushatamukayanunt <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論 がんの生物学とがんの免疫学概論 標準検査学概論
外国	助教相当	Prawat Kositamongkol <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Siriluck Prapasrivorakul <2020年4月>
		下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Siros Jitraphai <2020年4月>
		泌尿器科ロボット支援手術 泌尿器外科学特論(MU)
外国	助教相当	Siwanon Jirawatnotai <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Sudjit Luanpitpong <2020年4月>
		幹細胞科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Pholasith Sangserestid <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Pongthep Pisanthurakit <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Pongwut Danchaiwijitr <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Pornpim Korpraphong <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論
外国	助教相当	Pradit Rushatamukayanunt <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論 がんの生物学とがんの免疫学概論 標準検査学概論
外国	助教相当	Prawat Kositamongkol <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Siriluck Prapasrivorakul <2020年4月>
		下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Siros Jitraphai <2020年4月>
		泌尿器科ロボット支援手術 泌尿器外科学特論(MU)
外国	助教相当	Siwanon Jirawatnotai <2020年4月>
		がんの生物学とがんの免疫学概論
外国	助教相当	Sudjit Luanpitpong <2020年4月>
		幹細胞科学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Suteekhanit Hahtapornsawan <2020年4月>
		血管外科学特論
外国	助教相当	Tossapol Prapassaro <2020年4月>
		血管外科学特論
外国	助教相当	Varat Woranisaku <2020年4月>
		泌尿器科ロボット支援手術 泌尿器外科学特論(MU)
外国	助教相当	Vitton Chinswangwatanakul <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 研究実践と論文作成(MU)
外国	助教相当	Voraboot Taweerutchana <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 周術期患者管理学概論 上部消化管外科学特論 下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Waraporn Imruetaichaoenchoke <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論 がんの生物学とがんの免疫学概論 標準検査学概論
外国	助教相当	Wethit Dumrongittigule <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Yodying Dangprapai <2020年4月>
		生物医学研究法
外国	助教相当	Nuttapol Chruewkamlow <2020年4月>
		幹細胞治療学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教相当	Suteekhanit Hahtapornsawan <2020年4月>
		血管外科学特論
外国	助教相当	Tossapol Prapassaro <2020年4月>
		血管外科学特論
外国	助教相当	Varat Woranisaku <2020年4月>
		泌尿器科ロボット支援手術 泌尿器外科学特論(MU)
外国	准教授相当	Vitton Chinswangwatanakul <2020年4月>
		臨床基幹科目Ⅰ 臨床基幹科目Ⅱ 基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 研究実践と論文作成(MU)
外国	助教相当	Voraboot Taweerutchana <2020年4月>
		基礎鏡視下手術概論 消化器癌における学際的内視鏡診断学 周術期患者管理学概論 上部消化管外科学特論 下部消化管外科学特論
外国	助教相当	Waraporn Imruetaichaoenchoke <2020年4月>
		頭頸部・乳腺外科学特論 がんの生物学とがんの免疫学概論 標準検査学概論
外国	助教相当	Wethit Dumrongittigule <2020年4月>
		がんの画像診断学概論 肝胆膵外科学特論(MU)
外国	助教相当	Yodying Dangprapai <2020年4月>
		生物医学研究法
外国	助教相当	Nuttapol Chruewkamlow <2020年4月>
		幹細胞治療学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国	助教 相当	Thasaneeya Nopparatjamjornras <2020年4月> 生物医学研究法

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<東京医科歯科大学>

【令和2年度】

- ・令和2年4月に「小児・希少がん」の担当者に、専任教員の朝蔭孝宏教授の代わりとして専任教員の道泰之講師が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の川嶋健嗣教授が他大学へ転出したため、「バイオメカニクス特論」は非常勤講師として継続勤務し、「研究実践と論文作成(TMDU)」については担当者を専任教員の中島義和教授が就任。
- ・令和2年4月に「がん生物学・解剖学・病理特論」の担当者に、専任教員の田中真二教授の代わりとして専任教員の秋山好光講師が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の齋藤一隆准教授が自己都合により退職したため、「腎泌尿器科外科学特論(TMDU)」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の松岡陽准教授が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の中島康晃准教授が自己都合により退職したため、「臓器別がん」及び「消化管外科学特論」の担当者を専任教員の川田研郎講師に変更。また、「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の佐藤雄哉助教が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の石岡淳一郎講師が自己都合により退職したため、「低侵襲がん治療Ⅰ」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の福島啓司助教が就任。
- ・令和元年10月に専任教員の工藤篤講師が准教授に職位が変更。
- ・令和2年3月に専任教員の伴大輔講師が自己都合により退職したため、「小児・希少がん」の担当者に専任教員の山本正英講師、「低侵襲がん治療Ⅰ」の担当者に専任教員の石川喜也助教、並びに「肝胆膵外科学特論(TMDU)」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の赤星怪一助教が就任。
- ・令和元年9月に専任教員の本間謙吾講師が自己都合により退職したため、「発生再生生物学特論」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の小藤智史講師が就任。
- ・令和元年11月に専任教員の石原えりか助教が自己都合により退職。また、「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の横山みなと講師が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の菅野貴皓助教が自己都合により退職したため、「バイオメカニクス特論」の担当者に専任教員の中島義和教授、及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の杉野貴明助教が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の東海林裕助教が自己都合により退職したため、「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の藤原直人助教が就任。
- ・令和元年9月に専任教員の中川正敏助教が自己都合により退職したため、「臓器別がん」の担当者に専任教員の佐藤雄哉助教、及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の秋山好光講師が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の那須久代助教が自己都合により退職したため、「臨床解剖学特論」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の室生暁助教が就任。
- ・令和2年3月に専任教員の馬場裕信助教が自己都合により退職したため、「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の増田大機助教が就任。
- ・令和元年4月に専任教員の松山貴俊助教が講師に職位が変更。
- ・令和2年3月に専任教員の宮崎哲郎助教が自己都合により退職したため、「バイオメカニクス特論」及び「研究実践と論文作成(TMDU)」の担当者に専任教員の小野木真哉准教授が就任。
- ・令和2年4月に「消化管外科学特論」の担当者に、専任教員の山内慎一助教の代わりとして専任教員の佐藤雄哉助教が就任。
- ・令和元年4月に専任教員の吉田宗一郎助教が講師に職位が変更。
- ・令和2年4月に「がん生物学・解剖学・病理特論」の担当者に、兼任教員の北川昌伸教授の代わりとして専任教員の小林大輔助教、及び兼任教員の清水重臣教授の代わりとして兼任教員の畑裕教授が就任。
- ・令和2年4月に「がんゲノム」の担当者に、兼任教員の池田貞勝教授の代わりとして兼任教員の加納嘉人助教が就任。
- ・令和2年4月に兼任教員の二村昭元准教授が教授に職位が変更。
- ・令和元年12月に兼任教員の木島敏樹助教が自己都合により退職したため、「臓器別がん」の担当者を専任教員の朝蔭孝宏教授に変更。

<マヒドン大学>

【令和2年度】

- 令和2年4月に「研究実践と論文作成(MU)」の担当者としてNattawat Onlamoon准教授相当が就任。
- 平成31年3月にVarut Lohsirivat准教授相当が教授相当に職位変更。
- 令和元年5月にVitoon Chinswangwatanakul助教相当が准教授相当に職位変更。
- 令和2年4月に「生物医学研究法」の担当者としてThasaneeya Nopparatjamjomras助教相当が就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員（研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
30 名	20 名	研究指導教員数と研究指導補助教員数を合わせて60以上 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
19	8	16	18	61	0	19	9	19	18	65	0
(19)	(9)	(19)	(18)	(65)	(0)						
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
42	18	1				44	16	5			
(44)	(16)	(5)				(44)	(16)	(5)			
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
19	9	19	18	65	0	19	9	19	18	65	0
[0]	[1]	[3]	[0]	[4]	[0]	[0]	[1]	[3]	[0]	[4]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
44	16	5				44	16	5			
[2]	[Δ2]	[4]				[2]	[Δ2]	[4]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{65}{61} = \boxed{106.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{65} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注)・本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由
1	教授	川嶋 健嗣	R2.3	選択	バイオメカニクス特論	②	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
2	准教授	齋藤 一隆	R2.3	選択	腎泌尿器科外科学特論(TMDU)	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
3	准教授	中島 康晃	R2.3	選択	臓器別がん	①	自己都合のため退職
				選択	消化管外科学特論	①	
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
4	講師	石岡 淳一郎	R2.3	選択	低侵襲がん治療 I	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
5	講師	伴 大輔	R2.3	選択	低侵襲がん治療 I	①	自己都合のため退職
				選択	小児・希少がん	①	
				選択	肝胆膵外科学特論(TMDU)	①	
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
6	講師	本間 謙吾	R元.9	選択	発生再生生物学特論	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
7	助教	石原 えりか	R元.11	選択	発生再生生物学特論	③	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
8	助教	菅野 貴皓	R2.3	選択	バイオメカニクス特論	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
9	助教	東海林 裕	R2.3	必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	自己都合のため退職
10	助教	中川 正敏	R元.9	選択	臓器別がん	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
11	助教	那須 久代	R2.3	選択	臨床解剖特論	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	
12	助教	馬場 裕信	R2.3	必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	自己都合のため退職
13	助教	宮寄 哲郎	R2.3	選択	バイオメカニクス特論	①	自己都合のため退職
				必修	研究実践と論文作成(TMDU)	①	

合計(D)			後任補充状況の集計(E)										
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)						
13	人	必修	13	科目	必修	13	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	14	科目	選択	12	科目	選択	1	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	27	科目	計	25	科目	計	1	科目	計	1	科目

- (注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
13	人	必修	13	必修	13	必修	0	必修	0
		選択	14	選択	12	選択	1	選択	1
		自由	0	自由	0	自由	0	自由	0
		計	27	計	25	計	1	計	1

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{13}{61} = \boxed{21.31} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし						

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任した教員が担当していた科目については、不足なく後任補充を行った。また、指導教員を通じて学生へは履修に支障がない旨、十分に説明を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (令和元年)	1. 協定の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。	申請書の内容を確実に実行すべく、協定書を2019年8月7日に、覚書を2020年3月19日に締結した。(2)	履行済
認 可 時 (令和元年)	2. シラバスについて、「6. 授業内容」に科目の開講の日時が記載されていないため、学生の履修上の不利益とならないように開講時期を明記することが望ましい。授業の形態等により記載しがたい場合には、各学期(セメスター)の開始前までに開講の日時をシラバスに明記することが望まれるが、授業の性質上各学期(セメスター)の開始前でも記載が困難な場合には、開講の日時について事前の連絡・確認方法をシラバスに明記するなどして、学生への配慮に努めること。特に、対面講義を予定している科目については各学期(セメスター)の開始前までに学生に対し周知すること。	学生が履修する予定の科目については、科目の開講日時を記載した。(2)	履行済
認 可 時 (令和元年)	3. シラバスの日本語版と英語版で記載内容が異なるものや、日本語版では同じ記載内容の科目が、英語版では異なる訳語・訳文が使用されているなど、シラバス全体での統一が図られていない科目が見受けられるため、例えばネイティブチェックをして、連携外国大学側の学生をはじめ、国際通用性の高い用語・文章に改めるなど、学生に誤解を与えないようなシラバスの作成に努めることが望ましい。	日・英を対比し、過不足なく同じ内容を記載するように修正した。また、ネイティブによる英語校正を業者に依頼した。(2)	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医歯学総合研究科 東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
①協定書 Academic Cooperation Agreement on Joint Degree Doctoral Program in Medical Science between Tokyo Medical and Dental University and Mahidol University (Draft) (東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻 開設に関する学術協力協定書)	(変更内容) Academic Cooperation Agreement on Joint Degree Doctoral Program in Medical Sciences between Tokyo Medical and Dental University and Mahidol University (Draft) (東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻 開設に関する学術協力協定書)
The following is the agreement between Tokyo Medical and Dental University (TMDU) and Mahidol University (MU) on the establishment of the Joint Degree Doctoral Program in Medical Science: (東京医科歯科大学(以下、TMDUという。)とマヒドン大 学(以下、MUという。)は、東京医科歯科大学・マヒドン 大学国際連携医学系専攻開設に関し、以下のことについて 合意する。)	The following is the agreement between Tokyo Medical and Dental University (TMDU) and Mahidol University (MU) on the establishment of the Joint Degree Doctoral Program in Medical Sciences: (東京医科歯科大学(以下、TMDUという。)とマヒドン大 学(以下、MUという。)は、東京医科歯科大学・マヒドン 大学国際連携医学系専攻開設に関し、以下のことについて 合意する。)
1. Official Name of Degree Program Joint Degree Doctoral Program in Medical Science between Tokyo Medical and Dental University and Mahidol University (1. 専攻名 東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻)	1. Official Name of Degree Program Joint Degree Doctoral Program in Medical Sciences between Tokyo Medical and Dental University and Mahidol University (1. 専攻名 東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻)
3. Degree Granted Doctor of Philosophy in Medical Science (3. 授与される学位 博士(医学))	3. Degree Granted Doctor of Philosophy in Medical Sciences (3. 授与される学位 博士(医学))
署名者 【東京医科歯科大学】 President Professor Yasuyuki Yoshizawa Tokyo Medical and Dental University (東京医科歯科大学 学長 吉澤靖之) 【チリ大学】 President Professor Banchong Mahaisavariya Mahidol University (マヒドン大学 学長 Professor Banchong Mahaisavariya) Dean, Faculty of Graduate Studies Professor Patcharee Lertrit (マヒドン大学大学院研究科 研究科長 Professor Patcharee Lertrit) Dean, Faculty of Medicine Siriraj Hospital Professor Prasit Watanapa (シリラート病院医学部 医学部長 Professor Prasit Watanapa)	署名者 【東京医科歯科大学】 Acting President Professor Yasuyuki Yoshizawa Tokyo Medical and Dental University (東京医科歯科大学 学長 吉澤靖之) 【チリ大学】 President Professor Banchong Mahaisavariya Mahidol University (マヒドン大学 学長 Professor Banchong Mahaisavariya) Dean, Faculty of Graduate Studies Professor Patcharee Lertrit (マヒドン大学大学院研究科 研究科長 Professor Patcharee Lertrit) Dean, Faculty of Medicine Siriraj Hospital Professor Prasit Watanapa (シリラート病院医学部 医学部長 Professor Prasit Watanapa)

<p>② 協議の場</p> <p>個々の大学院生に対する日常の学術活動の調整は、東京医科歯科大学、マヒドン大学から少なくとも各3名以上の教員（東京医科歯科大学は教授又は准教授、マヒドン大学は常勤職員）からなるプログラム運営委員会（総員6名以上）が行う。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>第1回 令和2年4月21日</p> <p>(2)</p>
--	---

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 大学設置基準第51条2項に規定されている携外国大学との「協議の場」について、実施状況（開催日・議題等）を記載してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>東京医科歯科大学及びマヒドン大学合同のプログラム運営委員会を設置し、会議を行っている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>原則毎月1回開催しており、教員及び関係事務が出席している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 入学者選抜に関する事項 (2) 学生の身分（在籍の管理）及び安全に関する事項 (3) 学生の奨学及び厚生補導に関する事項 (4) カリキュラムの編成及び実施に関する事項 (5) 教育組織の編成に関する事項 (6) 成績評価の方針に関する事項 (7) 研究指導教員の選定に係る事項 (8) 評価試験委員会の設置に関する事項 (9) 学位授与及び課程修了に関する事項 (10) 教育研究活動等の状況の評価に関する事項 (11) その他両大学が必要と認めた事項 <p>② 実施状況</p> <p>開講初年度のため現在未決定ではあるが、各専門分野の教員が最先端の知識を全教員にフィードバックする予定である。</p> <p>b 実施方法</p> <p>オンラインシステムの使用または訪問、招聘による実施方法を検討している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>今年度以降実施する予定である。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>開講初年度のため、来年度以降実施する予定である。</p>

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

履修科目の終了後に開講した大学にて学生に対し授業評価アンケートを実施する予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

プログラム運営委員会において審議・報告する予定である。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設初年度のため今年度は実施できないが、来年度以降プログラム運営委員会で自己点検・評価を行う予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・令和3年度実施後速やかに公表する。

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・東京医科歯科大学における認証評価は令和3年度までに審査を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和2年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。